



雲は龍に従う

Yuji Tezuka

寛永寺創建四百周年 根本中堂天井絵奉納記念  
手塚雄二展

2024年10月19日(土)ー11月17日(日)

開館時間：午前10時～午後8時(入館は閉館の30分前まで)  
※そごう横浜店の営業時間に準じ、変更になる場合がございます。 **会期中無休**

入館料：一般1,400(1,200)円、大学・高校生1,200(1,000)円、中学生以下無料 **事前予約不要**

\*消費税含む。( )内は、前売、各種プレイガイドおよび以下をご提示の方の料金です。

[クラブ・オン/ミレニアムカード、クラブ・オン/ミレニアム アプリ]

\*障がい者手帳各種をお持ちの方、およびご同伴者1名さまは無料でご入館いただけます。

\*前売券は10月18日(金)まで、そごう美術館またはセブンチケット、ローソンチケット、チケットぴあにてお取り扱いしております。

主催：そごう美術館・日本経済新聞社 後援：台東区・神奈川県教育委員会・横浜市教育委員会  
特別協力：東叡山寛永寺 協賛：(株)そごう・西武

| 展覧会・イベントの中止や延期、一部内容が変更になる場合がございます。  
| 最新情報は、そごう横浜店・そごう美術館ホームページをご確認ください。

そごう美術館 SOGO MUSEUM OF ART  
[横浜駅東口 そごう横浜店6階]



JAPAN MUSEUM  
そごう美術館は登録博物館です



電話 045(465)2111 大代表  
www.sogo-gogo.com



東叡山寛永寺根本中堂奉納天井絵《叡嶽双龍》2023年

# 手塚雄二 展

雲は龍に従う



《朝霧》2008年



《月葉》2023年



《麗人》2023年



《創星那智》2002年 国立大学法人電気通信大学蔵

このたび、そごう美術館は東叡山寛永寺根本中堂天井絵の完成を記念して「手塚雄二展」を開催いたします。

一九五三年神奈川県に生まれた手塚雄二は、東京藝術大学で日本画の平山郁夫に師事し東京藝術大学在学中に再興院展に初入選し、三十九歳の若さで日本美術院同人に推挙されるなど、早くから画壇の中核で活躍を続けてきました。また長年に亘り東京藝術大学の教授として後進の育成に力を注ぎ、そして昨年には古希を迎え、ますます旺盛かつ縦横無尽に彩管を揮っています。

本展では、二〇二〇年から制作中の六×十二メートルという長大な寛永寺根本中堂の天井絵を、二〇二五年の奉納に先駆け披露します。この天井画は数百年の時を経た天井板に直接描かれるもので、旧材に描き出される二頭の龍は手塚が初めて挑むモチーフで、コロナ禍、アトリエに籠って描いた夥しい数のスケッチの中から紡ぎ出された独自の図像です。その神聖かつエネルギーな龍の姿には、手塚雄二の平和への祈りが込められています。

手塚が紡ぎ出す豊かなイメージ世界から、作家自身の内なる美意識に迫り、伝統と革新の精神で日本画の王道を歩んできた手塚雄二、約五十点の作品により「今」を探ります。

寛永寺について

寛永寺は天台宗の大本山。寛永二（六二五）年に、徳川幕府の安泰と万民の平安を祈願するため上野に、慈眼大師天海大僧正によって建立されました。第四代将軍・徳川家綱の霊廟が造営されて將軍家の菩提寺も兼ね、山主を皇室から迎へ格式と規模において我が国随一の大寺院となりました。江戸時代の敷地の大部分が現在のの上野公園です。

## 【ギャラリー・トーク】

「手塚雄二氏〈雲は龍に従う〉を語る」

2024年10月26日(土) 午後2時～

2024年11月2日(土) 午後2時～

\*申込不要、ただし本展入館券が必要です。

\*時間になりましたら会場入口にお集まりください。

## 【次回開催予告】

「ミュシャ展 マルチ・アーティストの先駆者」

2024年11月23日(土・祝)～2025年1月5日(日)

そごう美術館 SOGO MUSEUM OF ART  
[横浜駅東口 そごう横浜店6階]

お問い合わせ

郵便番号220-8510 横浜市区西高島2-18-1

電話045(465)5515 [美術館直通]

<https://www.sogo-seibu.jp/common/museum/>

X(旧ツイッター) @sogomuseum